

令和7年度 年間授業計画

教 科：数学 科 目：数学B 単位数：2

対象学年：第2学年

使用教材	教科書：	新編 数学B（数研出版）
	補助教材：	SUKEN NOTEBOOK 基本と演習テーマ 数学B 完成ノート（数研出版）

教科（ 数学 ）の目標

【知 識 及 び 技 能】	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目（ 数学B ）の目標

【知 識 及 び 技 能】	数列、統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と社会生活との関わりについて認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	離散的な変化の規則性に着目し、事象を数学的に表現し考察する力、確率分布や標本分布の性質に着目し、母集団の傾向を推測し判断したり、標本調査の方法や結果を批判的に考察したりする力、日常の事象や社会の事象を数学化し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

単元の具体的な指導目標				指導項目・内容	評価規準	知	態	態	配当時数
1 学 期	単元	等差数列		指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○		○	12
	知識及び技能	指導事項		知識・技能					
	等差数列の内容を正しく理解し、事象を数学的に解釈する技能を身に付けるようにする。		等差数列の内容理解	等差数列の内容を正しく理解し、事象を数学的に解釈する技能を身に付けようとしている。					
	思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現					
	等差数列を用いて、事象を論理的に考察する力を養う。		教科書、問題集、ドリル	等差数列を用いて、事象を論理的に考察する力を身に付けようとしている。					
	学びに向かう力、人間性等		一人1 台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
	等差数列の考え方をを用いて、数学活用しようとする態度を養う。		解答解説の表示	等差数列の考え方をを用いて、数学活用しようとする態度を身に付けようとしている。					
	定期考査（中間考査）/返却と解説					○	○	○	2
	単元	等比数列、Σ		指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○		○	14
	知識及び技能	指導事項		知識・技能					
	等比数列、Σの内容を正しく理解し、事象を数学的に解釈する技能を身に付けるようにする。		等比数列、Σの内容理解	等比数列、Σの内容を正しく理解し、事象を数学的に解釈する技能を身に付けようとしている。					
	思考力、判断力、表現力等		教材	思考・判断・表現					
	等比数列及びΣを用いて、事象を論理的に考察する力を養う。		教科書、問題集、ドリル	等比数列及びΣを用いて、事象を論理的に考察する力を身に付けようとしている。					
	学びに向かう力、人間性等		一人1 台端末の活用場面	主体的に学習に取り組む態度					
	等比数列及び、Σの考え方をを用いて、数学活用しようとする態度を養う。		解答解説の表示	等比数列及び、Σの考え方をを用いて、数学活用しようとする態度を身に付けようとしている。					
	定期考査（期末考査）/返却と解説					○	○	○	2

